「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調書

4-V-1

4-V-1

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	来訪者の保全意識の啓発
節	V.来訪者マナーの醸成		
事業(施策)名	1 見学マナーの啓発	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R6	関連団体	佐渡市観光振興課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 構成資産の保全のため、来訪者による構成資産への毀損や落書き、遺物・鉱石等の持ち帰り等がないよう、来訪者の保全意識の啓発を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 来訪者の保全意識を高めるため、注意喚起を目的としたサインの設置を行うとともに、構成資産を見学する際の見学マナーについて普及啓発活動を行う。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市民や来訪者に対し、散策マナー等を広く啓発する。(定数的な目標は設定しない。) 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来訪者のマナー醸成に向けて、見学マナーや危険箇所の注意喚起を記載したチラシを作成し、ガイダンス施設での配架やイベント時に配布するなどし、周知を図った。 		
事業計画と実績	<p>【R6年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ガイダンス施設「きりりうむ佐渡」等において、来訪者に対する見学時のマナー等の周知・啓発活動を行う。 <p>【R6年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ガイダンス施設「きりりうむ佐渡」でのチラシの掲示・配架のほか、行政視察やガイド研修等の際に、来訪者に対する見学時のマナー等の周知を行った。 		
事業評価	<p>【ゴールに対する計画終了時の達成度】</p> <p>[A・B・C]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 本事業は、今後もマナー啓発活動を継続していくものであり、定数的な目標は設定していないが、概ね計画どおりに進められ、一定の成果が得られたことから、B評価とした。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ 今後、来訪者数の増加が見込まれることから、多くの方々に効果的に周知する必要がある。 		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。